



作業療法学科

川俣 実 教授

【研究分野】
【キーワード】
【U R L】子どもの運動能力と指導、発達障害児の保護者に対する育児支援
発達障害、運動能力、作業療法、感覚統合療法
<https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=179kawa>

発達障害児の理解と指導

研 究 概 要

日本では、障害者総合支援法に基づき、障害児を対象にしたサービスが展開されています。児童発達支援のガイドラインでは、「個々の障害の状態及び発達の過程・特性等に応じた本人への発達支援を行うべきとされ、本人支援の領域は「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」の5つで、とても幅広い状況にあります。そのため、児童発達支援に携わる支援員の役割は、多様で高度な能力を求められています。そこで、支援員を対象にした発達障害児の理解と指導に関する研修会の企画についての研究を行っています。

講 座 テ ー マ 紹 介

●発達障害児の理解と指導に関する講座

(事業所内での一般支援員向けの講座)

- ・事業所に出向いて、専門用語は極力減らした分かり易い講義や実技の指導をします。
- ・事業所を利用されている障害児の事例検討を行います。

(事業所内での作業療法士等の療育専門職員向け講座)

- ・事業所に出向いて、専門職の方への講義や実技の指導をします。
- ・感覚統合療法や作業療法の専門知識を盛り込んだ指導をします。
- ・事業所を利用されている障害児の事例検討を行います。

(自治体が企画する講座)

- ・感覚統合療法や作業療法の専門知識を生かした講義や実技の指導をします。

アピールポイントなど

自治体が主催する発達支援事業における講師・指導者としてだけでなく、事業の参画にも参加させて頂いております。同様に事業所での企画もご相談下さい。